



日本ウニマ事務局だより

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-12-3
Tel & Fax (03)3379-3370 <郵便振替>00130-9-40670
http://member.nifty.ne.jp/unima/ eMail=unima-jp@mbg.nifty.com

[2004-1] August 20, 2004

ウニマ・リエカ大会が終わりました。ひろば85号に報告を書きました。お読みください。多少批判的な調子が強くなってしまいました。もう少しポジティブな視点で報告すべきだったかもしれません。しかし日本ウニマが総会、フェスティバルともに大きな役割を果たしたと自負して良いと思います。1988年名古屋大会以来の改革が軌道に乗り始めたこと、幹事会、日本ウニマ総会で大会に向け論議を深めたことが相まって良い成果があったと思います。各国センターの評議員からもしきりに接触があり、情報を交換しました。小柳ウニマ副会長を先頭に今後ともウニマに積極的な提議をしていきたいと思っています。

日本ウニマ総会とウニマ・リエカ大会の間で事務所の移転を致しました。ブーク人形劇場から、2階の部屋を日本人形劇人協会と共に日本ウニマの事務所として使って欲しい、との申し入れがありました。若干の経費節減になること、人形劇人が気軽に立ち寄れる条件があること、海外からのお客様にも立ち寄って戴きやすいことなどを判断して移転を決めました。まだレイアウトに試行錯誤の段階ですが、9月からはたんぼぼ委員会主催で「たんぼぼサロン」が月例で開かれます。会員、メイトの皆さんを中心に人形劇人が気軽に集える事務所にしたいと願っています。どうぞ事務所にお立ち寄りください。

事務局長 杉田信博

ウニマの行事

会場記載のない会議は東京新宿日本ウニマ事務所

<2004 年>

2004年度第34回総会は、5月15日(土)～16日(日)に山梨県小淵沢のえほん村で開催いたしました。詳しくは同封の『人形劇のひろば』85号と総会報告書をご覧ください。

開催にあたり、ご協力いただきましたえほん村の松村太三郎・雅子さんご夫妻と、並行して開催したハケ岳高原人形劇フェスティバルに上演でご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

【参加者】32名 会員28名 鑑龍光/有吉英子/飯室康一/石原ひとみ/伊東史朗/うそまこと/海老澤高美/小澤幸雄/小柳田美子/鹿島佳子/佐久間久子/佐藤澄

子/佐藤典子/杉田信博/千田靖子/高島ルミ/竹内とよ子/辰巳鈴太郎/丹下進/西川古柳/平川静子/藤原玄洋/松澤文子/松村雅子/山形文雄/吉川潔/芳川雅勇/和気瑞江。メイト2名:飯室牧子、尾崎富美子。一般2名:市川雄、鈴木加代子。

第一回ハケ岳高原人形劇フェスティバル(小淵沢:えほん村、みやま上庄館) 主催:ハケ岳高原人形劇フェスティバル実行委員会。共催:えほん村、日本ウニマ。【上演劇団】山梨学院短期大学児童文化研究会、芳川雅勇(人形劇団クラルテ)、伊東史朗(人形劇団ひとみ座)、鑑龍光(あ・ぶ・ぶ@人形劇場)、丹下進(人形劇丹下進オフィス)、尾崎富美子(エパット)、飯室康一(糸あやつり人形劇団みのむし)、まつむらまこ(マジョ・デ・マジョーラ)、西川古柳(八王子車人形西川古柳座)、平川静子(たんぼぼわらべ)、鈴木加代子(かよちゃん劇場)、和気瑞江(わけちゃん)、うそまこと(げきだんはてな)、辰巳鈴太郎(人形劇団京芸)。

5/15夜には、リゾナーレ小淵沢にて、セミナーin懇親会を開催。

第19回世界ウニマ大会 2004年6月6日(日)～12日(土) オパティア・リエカ(クロアチア)。オパティアで開かれた総会では、日本から立候補した小柳田美子評議員が執行委員に当選。最終日には、副会長に選出されました。追加評議員に立候補した藤原玄洋幹事も当選。リエカのフェスティバルには、日本からエツコ・ワールド、碧南市山車保存会が招待公演、人形劇団ブークも上演参加しました。詳細は同封の『人形劇のひろば』85号をご覧ください。

日本からの参加者は、69名(会員33名、メイト26名、一般8名、子ども2名)参加。参加会員:新井智子(人形劇団まこと座)、有吉英子(人形劇団もっこり)石松道子(人形劇団どんぶりこ)、大谷節子(人形劇団どんぶりこ)、大橋友子(人形劇団ブーク)、小川杜衛(エーアイジャパン)、小柳田美子(人形劇団ブーク)、牛山睦(人形劇団もっこり)、宇野小四郎(銀の鈴舎)、川尻恵美子(人形舞台エミ)、桐丘麻美夏(人形劇団ブーク)、くすのき燕(エツコ・ワールド)、黒沢クニ子(影絵劇団夢屋)、酒井悦子(人形劇団もっこり)、坂本妙子(人形劇団ぐるーぷあ)、佐久間久子(影絵劇団夢屋)、佐藤達雄(人形劇団ブーク)、佐藤文子(人形劇団ブーク)、杉田信博(日本ウニマ)、千田靖子(ミネルバ名古屋)、竹

内とよ子(人形劇団ブーク)、丹下進(人形劇丹下進オフィス)、丹下節子、西本勝毅(人形劇団ブーク)、西本恭子、西本武二(人形劇団クラルテ)、早川百合子(人形劇団ブーク)、橋本道子(人形劇団かんらん)、藤原玄洋(GEN人形劇クリニック)、星野毅(人形劇団ブーク)、諸川充子(しゃどうばぺっとコチ)、和気瑞江(パペット・マーケット)、渡辺真知子(人形劇団ブーク)。

▼たんぽぽサロン 新しい事務所で、たんぽぽ委員会主催でサロンを開きます。月に1回集まって、最新の人形劇の話題と美味しい食べ物で楽しいひとときを過ごしましょう。どなたでもご参加いただけます。

開催日:9月24日(金)、10月8日(金)、11月12日(金)、12月22日(水)。時間:18:30~21:00。会場:日本ウニマ事務所。会費:1000円(非会員1500円)。ご参加の場合はあらかじめ事務局までご連絡お願い致します。(03)3379-3370

----- 2004年

4月3日(土)~4日(日) 人形劇21世紀会議2004
会場:東かがわ市とらまる公園 主催:日本人形劇ネットワーク

4月16日(金) 定例事務局会議

4月19日(月) 幹事会

4月21日(水) 年鑑製作委員会。年鑑実務打ち合わせ。

4月28日(月) 総会討議資料発送。

5月7日(金) 宇野小四郎さんの「芸能功労者表彰」を祝う会(東京・国立オリンピック記念青少年総合センター)。杉田事務局長出席。

5月10日(月) 会計監査。

5月11日(火) 定例事務局会議

5月15日(土)~16日(日) 2004年度第34回総会(山梨県小淵沢:えほん村) 第一回八ヶ岳高原人形劇フェスティバル(小淵沢:えほん村、みやま上庄館)

5月26日(水) 事務所引越し

5月30日(日) 『第19回ウニマ・リエカ大会ニュース』第2号発行

6月2日(水) 定例事務局会議

6月6日(日)~12日(土) 第19回ウニマ・リエカ大会と国際人形劇フェスティバル(クロアチア:リエカ、オパティア)

6月11日(金) 事務所移転通知発送

6月25日(金) 年鑑実務打ち合わせ

7月12日(月) 幹事会(ブーク会議室)

7月14日(水) インターネットについての打ち合わせ

7月16日(金) 定例事務局会議

7月20日(火) 『人形劇のひろば』85号発行

7月21日(水) 04年鑑 活動アンケートとグラフィティ依頼状発送

7月27日(火) 年鑑バックナンバー整理作業

8月2日(月)~13日(金) 事務所夏休み

8月5日(木)~8日(日) いいだ人形劇フェスタ2004
ウニマコーナー開設

8月12日(木) 年鑑海外贈呈分発送

▼8月20日(金) 定例事務局会議

▼8月25日(水) 総会報告書他発送

▼9月24日(金) たんぽぽサロン 18:30~

▼10月8日(金) 幹事会

▼10月8日(金) たんぽぽサロン

▼11月12日(金) たんぽぽサロン

▼12月22日(金) たんぽぽサロン

2005年

▼2月 『04日本の人形劇』発行

▼3月21日(祝) 世界人形劇の日

▼4月15日【予定】春の研修会(滋賀県長浜)、子ども歌舞伎見学。

▼6月初め 2005年度第35回総会

【後援】人形劇『稲むらの火』の公演 期日 2004年4月~2005年3月 会場 静岡県内の各地ほかの公演
主催 人形劇センター静岡 料金 無料

【後援】夏休みワクワク大作戦2004 期日 7月17日(土)~8月30日(月) 会場 東京:ブーク人形劇場
主催 人形劇団ブーク 料金 有料、無料の体験ワークショップあり

【後援】第8回吹田人形劇コンクール 期日 8月27日(金)~29日(日) 会場 吹田市文化会館(メイシアター)小ホール 主催 吹田市・吹田市教育委員会・(財)吹田市文化振興事業団 参加料 1グループ(個人)5000円入場料 500円

【後援】第20回レクリエーションと人形劇のカーニバル・第10回東アジア太平洋人形劇フェスティバル 期日 9月17日(金)~20日(月・祝) 会場 東かがわ市:人形劇場「とらまる座」ほか 主催 東かがわ市、東かがわ市教育委員会、レクリエーションと人形劇のカーニバル実行委員会 料金 有料

【後援】第3回世界腹話術の祭典・国際交流フェスティバル 期日 10月9日(土)~10日(日) 会場 東京:国立オリンピック記念青少年総合センター 主催 特定非営利活動法人 日本腹話術師協会 料金 有料

【後援】第14回中国文化の日 中国-泉州糸あやつり人形劇 中国泉州市糸あやつり木偶劇団公演 期日 10月10日(日)~12日(火) 泉州糸あやつり人形展 10月1日(金)~24日(日) 特別企画 日本と中国の糸あやつり 10月12日(火) 会場 東京:日中友好会館大ホール(公演)・日中友好会館美術館(人形展) 主催 (財)日中友好会館 (料金)無料

【後援】劇団創立75周年記念 川尻泰司没後10周年記念公演『逃げ出したジュピター』 期日 10月22日(金)~31日(日) 会場 東京:ブーク人形劇場 主催 人形劇団ブーク 料金 有料

■日本ウニマのメーリングリスト

インターネットで情報交換・日本ウニマのメーリングリスト
電子メールアドレスをお持ちの方はどなたでも参加できます。

[日本版]ピーパンチ(店長:藤原玄洋・電子情報委員会)。メールを ppunch-subscribe@egroups.co.jp に送ると参加できます。参考ホームページは ppunch-subscribe@yahoogroups.jp

[国際版(英語)]World Puppeteers Net(店長:玉木暢子・国際委員会)。メールを w-p-n-subscribe@yahoogroups.com に送ると参加できます。参考ホームページは <http://groups.yahoo.com/group/w-p-n>

参加依頼メールを出すときは、本文は不要です。参加依頼メールを出すと、すぐに「ホントに参加するの?」とメールが来ますので、そのアドレスにそのまま返信すれば、参加登録完了です。参加は無料です。

国内の人形劇情報

・情報は、ウニマのホームページ(<http://member.nifty.ne.jp/unima/>)に掲載されていますので、ごらんください。情報の書き込みも、自由に行える掲示板もあります。

情報は eMail=unima-jp@mbg.nifty.com

【催 事】

2004年

国際交流児童青少年演劇フェスティバル2004IN TOKYO 期日:7月17日(土)~25日(日) 会場:東京麻布・赤坂・六本木 主催:国際児童青少年演劇フェスティバル実行委員会 (03)3466-8339

夏休みワクワク大作戦2004 期日:7月17日(土)~8月30日(月) 会場:東京・ブーク人形劇場 (03)3379-0234 主催:人形劇団ブーク

第4回静岡人形劇フェスティバルin いわた 期日:7月24日(土)・25日(日) 会場:磐田市福祉センター 主催:静岡県人形劇協会・人形劇センター静岡・フェスティバルinいわた実行委員会 (0538)32-5301

にしはるパペットフェスタ2004 期日:8月21日(土)・22日(日) 会場:西春町文化勤労会館(愛知県) (0568)25-5111 主催:にしはるパペットフェスタ実行委員会・西春町教育委員会

喜之助フェスティバル 期日:8月21日(土)・22日(日) 会場:邑久町公民館 問合せ:喜之助フェスティバル実行委員会 (0869)22-2294

九州人形劇フェスティバル 期日:8月21日(土)・22日(日) 会場:佐伯市

第8回吹田人形劇コンクール 期日:8月27日(金)~29日(日) 会場:吹田市文化会館(メイシアター)小ホール 主催:吹田市・吹田市教育委員会・(財)吹田市文化振興事業団 (06)6380-2221 参加料:1グルー

プ(個人)5000円 入場料:500円

第4回麦笛人形劇フェスティバル 期日:8月28日(土)・29日(日) 会場:東京・ブーク人形劇場 問合せ:わけみずえ (090)3132-3058

第20回レクリエーションと人形劇のカーニバル 第10回東アジア太平洋人形劇フェスティバル 期日:9月17日(金)~20日(月・祝) 会場:人形劇場とらまる座ほか 主催:東かがわ市・東かがわ市教育委員会、レクリエーションと人形劇のカーニバル実行委員会 (087925-0400) ワッペン方式:前売500円、当日700円

1950年代を切り拓いた劇人形たち 9月18日(土)~26日(日) 前橋:ノイエス朝日 (027)255-3434
11月2日(火)~6(土) 東京・銀座:ギャラリー幽玄 (03)3572-2526 *人形座(1952-63)の人形、公演記録などの資料を展示。問合せ:人形座再発見の会 : (03-3465-3584井村方)

第3回世界腹話術の祭典・国際交流フェスティバル 期日:10月9日(土)~10日(日) 会場:東京・国立オリンピック記念青少年総合センター 主催:特定非営利活動法人日本腹話術師協会 (042)309-3770 料金等詳細は協会へお問い合わせください。

ひまわりホール15周年記念パペットフェスティバル 期日:10月8日(金)前夜祭、10日(日)・11日(祝) 会場:名古屋・損保ジャパン人形劇場ひまわりホール (052)953-3717

第14回中国文化の日 中国-泉州系あやつり人形劇 中国泉州市系あやつり木偶劇団公演 期日:10月10日(日)~12日(火) 泉州系あやつり人形展 10月1日(金)~24日(日) 特別企画 日本と中国の系あやつり 10月12日(火) 会場:東京・日中友好会館大ホール(公演)・日中友好会館美術館(人形展) 主催:(財)日中友好会館 (03)3815-5085 料金:先着250名無料

第19回国民文化祭・ふくおか2004 とびうめ国文祭 ちくしの全国人形劇まつり 期日:11月6日(土)・7日(日) 会場:福岡・筑紫野市生涯学習センターほか 人形劇上演・ワークショップ・展示を予定 問合せ:筑紫野市生涯学習センター内国文文化祭担当(092)928-9415

爺・婆たちの人形祭 期日:10月16日(土)・17日 会場:香川県木田郡三木町・人形劇研究所木偶塾 主催:爺・婆たちの人形祭実行委員会 (087)898-4264

第15回くぐつ忌 期日:11月14日(日) 会場:京都黒谷・西雲院(左京区・金戒光明寺内) (075)771-3175 参加費:3000円

人形劇のブレ国民文化祭(第20回国民文化祭・ふくい2005) 期日:2004年11月28日(日) 場所:福井県松岡町 問合せ:第20回国民文化祭松岡町実行委員会事務局 (0776)61-3400

2005年

第20回国民文化祭・ふくい2005 まつおか人形劇力

ーニバル 期日:2005年10月22日(土)・23(日) 会場:
福井県松岡町 問合せ:第20回国民文化祭松岡町実行
委員会事務局 (0776)61-3400

【動 向】

日本人形劇人協会・新役員 会長:長谷川正明 理
事長:大江健司 常任理事:岡崎明俊、おかの公夫、
佐久間おさむ、佐藤謙一、高橋弘一、田中光昭、永野
むつみ、渡辺真知子 理事:伊東万里子、井村淳、鹿
島佳子、瀧見英明、小林次郎、須田輪太郎、曾根喜
一、竹田扇之助、西川古柳、星野毅、前田耕一、山形
重和、山崎靖明 監査:大槻達夫、後藤圭 事務局長
:大沢直 事務局次長:大畑益彦。

岡本芳一(百鬼どんどろ) 7/11~7/25 国際人形
劇研究所(フランス:シャルルビル・メジェール)の夏期
講座の講師を務めるため滞仏。国際交流基金助成事
業。

海外の人形劇情報

印のついている項目は、事務局に
詳細があります。お問い合わせください。

【2008年ウニマ大会】

次回大会は、オーストラリア・パースで開催されます。
南半球での初めての大会です。時期等発表になり次
第お知らせいたします。

【世界ウニマ】

新役員(クロアチア大会で選出)

*会長 マッシモ・シュースター(フランス) *事務局
長 ミゲル・アレチェ(スペイン) *第一副会長 スタ
ニスラフ・ドゥブラヴァ(チェコ) 第二副会長 小柳
田美子(日本) *会計監査 インガ・ハルトマン(ド
イツ)、ヴィクター・トレ(スペイン)、エドモント・デブニー
(ベルギー) *名誉会長 マルガレータ・ニコレスク
(ルーマニア)(ヘンリック・ユルコフスキー(ポーランド)と
ふたり)

新執行委員(クロアチア大会で選出)

ジャック・トゥリドー(カナダ)、アネット・ダブス(ドイツ)、ミ
ゲル・アレチェ(スペイン)小柳田美子(日本)、マッシモ
・シュースター(フランス)、ペローズ・ガリプール(イラン)、
バート・ロコバートン(アメリカ)、スタニスラフ・ドゥブ
ラヴァ(チェコ)、アヌルーパ・ロイ(インド)、リビア・クロ
フリン(クロアチア)、クヌート・アレフセン(ノルウェー)、
ゲーザ・パロー(ハンガリー)、イーダ・フレディコーヴァ
(スロバキア)、ジェニー・パイファー(オーストラリア)、マ
ンシ・ヒルカ・ステイツ(フィンランド)、アナ・マリア・アレ
ンデス(チリ)、アルベルト・セブレイロ(スペイン)、ニー
ナ・モノーヴァ(ロシア)。

世界人形劇の日 毎年3月21日

ウニマ創立75周年 1929年5月20日にチェコ・プラハ
で誕生したウニマが今年75周年を迎えました。

世界ウニマのホームページ:www.unima.org

世界ウニマ通信への記事提供の要請が、出版委員
会から届きました。取捨選択は出版委員会と書記局で
行いますが、情報提供をとのことです。日本ウニマ国際
委員会からも随時情報を送ります。

【国際人形劇研究所】フランス:シャルルビル・メジェ
ール www.marionnette.com

夏期講座 [身体から人形へ]指導:岡本芳一
(百鬼どんどろ)7月2日~23日、[影絵のもうひとつの側
面]指導:ルーク・アモロス(劇団アモロスとオーギュスタ
ン)8月2日~20日

ESNAM国立人形劇芸術高等学院 第7期生募集
(2005-2008) 入学資格:2005年6月30日時点で18才
以上26才まで 修学期間:3年 試験日:2005年4月
取得資格:人形劇、教育者としてのフランス国家資格
申込期間:2004年10月~2005年2月28日 詳細は事務局
まで。

【フェスティバル・講座等】

<2004年>

スペイン:バルセロナ Institut del Teatreより、20
04年~2005年度に、外国人向けの講座を開講するとの
知らせがありました。詳細は事務局まで。 www.diba.es/iteatre

ラトビア:リガ 国際人形劇フェスティバル 9月7日
~12日 *2003年11月末まで、上演作品を募集

オランダ:メッペル 国際人形劇フェスティバル 9
月8日~12日 www.poppenspelfestival.nl

インド:マハラシュトラ 人形劇を通して社会問題の
啓発を行っている団体 THE PUPPET が、2004年-20
05年に研修ワークショップを企画。参加作品募集。

【来日公演】

いいだ人形劇フェスタ2004(8月5日~8日)にて上演。
宜蘭県蘭陽戲劇団(台湾)『動物整形外科病院』(日本
台湾合作人形劇。亦宛然掌中劇団(台湾)『偶然の素
敵な出会い』『白蛇伝』。泉州市木偶劇団(中国)『西遊
記』『獅子舞』『小沙弥下山』ほか。テアトル・ドウ・ルイユ
(カナダ)『星の番人』。ソーマ(カナダ)『キャバレー・デ
カダンス』。Lejo(オランダ)『ハンドキャバレー』。*亦宛
然掌中劇団は、続いて8月9日(月)名古屋・今池ガスホ
ールにて上演。ソーマは8月3日(日)損保ジャパン人形
劇場ひまわりホールで上演。

ショナ・レップ・パペッツ(スコットランド)Shona Repp
e Puppets『人形劇シンデレラ』 主催:特定非営利活
動法人子ども劇場全国センター 7月11日(日)~25日
(日)、東京港区他で上演。

ウインドミル・パフォーミング・アーツ(オーストラリア)
Windmill Performing Arts『大型人形劇トウインクル トウ
インクル リトル フィッシュ』【主催】日生劇場 期日:7
月17日(土)~19日(祝) 会場:東京・日生劇場。【主
催】特定非営利活動法人子ども劇場全国センター 7
月22日(木)~29日(木)伊丹市他で上演。

ブーク人形劇場・世界の人形劇シリーズ ワギッシュ・ラディッシュ・パペット・シアター来日公演(ブルガリア) Waggish Radish Puppet Theatre 期日:8月6日(金)『ブラディーノ』 7日(土)『アンダー・ザ・カーペット』 招聘・会場:ブーク人形劇場

【資料】

スペインの劇団TEATRO MUNICIPAL ALAMEDAから資料が届きました。

ウニマUSAから、雑誌 Puppetry International 15号が届きました。ナンシー・ストープの文楽についての記事を掲載。http://www.unima-usa.org

ドイツウニマから、機関紙54/55合併号が届きました。www.unima.de

オーストラリアウニマから、機関誌2004年夏号・秋号・冬号が届きました。冬号では早速2008大会関連記事が掲載され、「日本語の通訳サービスの確約は大いに支持されたので(誰からでしょう? もちろん日本ウニマから!)、日本からの多くの参加を期待する」とあります。www.unima.org.au

フランス:マリオネットとセラピー協会から会報2004年1号2号が届きました。

スペイン:ピルバオ人形劇芸術資料センターから資料が届きました。毎年11月にはフェスティバルを開催しているようですweb:www.pantzerki.com

THEMAA(フランスウニマ)から、会報32号・33号が届きました。www.themaa.com

ドイツからドイツ人形劇連盟機関誌「Puppen Menschen & Objekte」90号が届きました。http://www.vdp-e.v.de

受賞

第5回優秀人形劇顕彰制度受賞作品(主催:全国専門人形劇団協議会、共催:引佐町)《金賞》マッシュルーム賞 人形劇団京芸『魔女のたまご』《銀賞》オレンジ賞 魚鱗館『路を彷徨う』《特別賞》アザレア賞 中條弘矩(香川県旧大内町のとらまる人形劇関連施設の活動に対して)

2003年度日本芸術会員賞 鶴澤清治(本名:中能島浩) 文楽三味線。

おめでとうございます。

会員の声

▼小林英幸[劇団こがねむし] 5月13日着信

御無沙汰しております。私共は変わらず巡回公演を続けながら、御縁のある方々と様々な創造活動をしています。その中で今年の4月、代表小林の自主映画『マロニエ』がサンフランシスコ国際映画祭に招待上映、6月

ニューヨークアジア映画祭での上映、リメイクのお話もいただきました。皆様となじみの少ない? ホラー映画ですが、中に小林の製作した人形が多数出演し、作品中にこがねむしの人形劇上演シーンも入っております。これから人形劇をセンターにおき活動を続けていきます。

▼田中光昭[茨城県人形劇協議会] 6月15日着信

全国のウニマ会員の皆さんへのお願い

水戸地方に「ささら」と「みろく」という民俗芸能があります。県内を調べますと北は高萩、南は土浦までの中に棒の先に頭がのり、肩板から手がぶら下がっている棒状の「ささら」と「みろく」という人形があり、他の地域では人間がささら(獅子頭をかぶって躍る)みろく(人間が躍る)形になっているのです。他県にこのような芸能が残っているかどうか、ご存じの方がいましたらご教授下さい。

それともう一つ、「役者系図」のなかに、江戸時代に、野呂松勘兵衛の遣った「五しきのいろのかあしらヲつかひ、」という記事があります。水戸地方にある「みろく」は人形の頭の色が、赤・青・黄・白・黒なのです。ひょっとすると野呂松勘兵衛の五しきのいろの頭と繋がりがあのではないかと、思っています。このような色の付いた人形頭についても、情報をいただけるとありがたいと思います。deku3102@da.mbn.or.jpまで。

▼巻信幸[人形劇団かん] 7月29日着信

佐世保市大久保小学校で人形劇

6月1日に起った、同級生殺人事件の衝撃は、なんといいが、分かりません。長崎の駿ちゃん事件も、そうでした。何度か上演をした事のある幼稚園の園児でした。痛恨の思いです。20年前、日本の最西端の佐世保で、無謀にもプロ劇団を旗揚げしたのも、子どもの環境に危機感を感じ、地元の子達に、生の舞台に触れる機会を、少しでも増やしたい、との思いからでした。

それに、問題は解決どころか、いったい何が起ったか、いまだ、明らかではありません。行政(学校や教育委員会、警察など)が情報を公開しないためです。インターネットやチャットやビデオやテレビのせいでは、ありません。大人の責任です。人を殺すという、大人にとっても、高い高いハードル、ヒマラヤより高いハードルを、越えさせてしまった責任は私達にあります。二度と起こさないためには、話し合わなければ、とくに子ども達どうして話し合っで欲しいし、表現教育に力を入れて欲しい。前日にテレビでカッターナイフを使ったドラマをみて、まねした、と報道されていました。もし前日に、人形劇を見ていたら、、、。そう思わずにいられない日々が、まだ続いています。

7月15日に、人形劇の上演ができました。全校生徒180人と保護者30人が、明るく元気に楽しんでくれました。夏休み前に、気持ちを切り替えて欲しかったので、よかったです。今後も、人形作りやワークショップなど、話を進めています。

今年の九州人形劇フェスティバルは8月21~22日、大分県佐伯市での開催です。私も気持ちを切り替え

て、参加します。九フェス、事件など、詳しく知りたい方は、私のHPを御覧下さい。(7月26日)

<http://www8.ocn.ne.jp/~puppetkan/>

▼池原由起夫[人形劇研修所木偶塾 塾頭]

7月31日着信

今年も開きます 爺・婆たちの人形劇祭

昨年開催致しまして、大変に好評でしたので、谷ひろし、宇野小四郎、芳川雅勇、丹下進、それにアマチュアの平川静子、寺尾邦宏各氏に、今年もご足労願いまして、大先輩達の至芸をご披露戴きます。

この爺・婆たちの人形劇祭は、長年日本の人形劇界を導いて下さった方々に、さぬき香川の片田舎まで、自力で来て戴くと言う、無理難題を押しつけて開くものです。

是非、若い方に見て戴きたいのです。

谷ひろし、宇野小四郎さんなどは、50年に余る劇人生活の中から生まれくる、人間味溢れる人形劇を見せてくれました。

その素晴らしさを今年も、来る10月16日17日の二日間の開催です、万障お繰り合わせの上、お出で下さい。

ウニマ大会も宜しいかと思いますが、この二日間の出来は何ものにもかえがたきものです。

讃岐の郷土料理も堪能していただきますし、勿論うどんも御座います、是非是非、お早めのご予約を下さい、なにしろ木偶塾は100名程の小さな芝居小屋ですから、本当にお早めに、ご一報下さい。

爺・婆たちの人形祭実行委員会 (087)898-4264

「会員の声」の一言をお待ちしています。

250字 位まででお願いします。郵便かファックス、または下記までに送付を！

eMail:unima-jp@mbg.nifty.jp

書籍・グッズ

【新着案内】

『ウニマ・マガジン』第3号 発行:世界ウニマ出版コミュニケーション委員会 ほぼA4版、79頁。白黒・カラー写真あり。英語版。販価2100円(送料込) シシリーの人形劇紹介記事、世界ウニマ情報など。*現在、書記局から取り寄せ中です。お届けには少し時間がかかります。

吉川潔作品集『森のなかま』 発行:ART BOX 23cm×19cm 48頁。 昨年春からフリーの活動を開始した吉川潔さんのカラー写真による人形の作品集です。 販価2000円(送料別)

ウニマ・パッチ(リエカ大会記念) リエカ大会を記

念してPIFが作成したパッチ。ウニマのロゴマークのデザインで5色あります。赤、青、緑、白、黄色。1ヶ300円(送料込み)

【在庫案内】

第13回シャルルビル・メジェール世界人形劇フェスティバル(フランス)のパンフレット

これを見れば、最新の人形劇のトレンドがわかります。パンフレット:日本語語版付きで1500円(送料込み)。ポスター:1000円(送料込み)。

『ウニマ・マガジン』第2号 発行:世界ウニマ出版コミュニケーション委員会 ほぼA4版、79頁。白黒・カラー写真あり。本号から、仏語・英語・西語がそれぞれ別の冊子になった。日本ウニマでは英語版のみ取扱い。販価2100円(送料込)

フィリップ・ジャンティ、伝統人形劇関連記事、世界ウニマ情報など、さらに充実。猿八座の情報も。

『ウニマ・マガジン』創刊号 発行:世界ウニマ出版コミュニケーション委員会 ほぼA4版、104頁。白黒・カラー写真あり。仏語・英語・西語。販価2100円(送料込)。

内容は、評論・インタビュー記事・カラー写真による紹介・フェス観劇記・各国の通信員の記事・世界ウニマ委員会関連記事など盛り沢山です。

ウニマ・マガジン定期購読 ほぼ1年に2号の発行予定です。定期購読をご希望の方は、事務局までお知らせください。新しい号が発行されたら、順次お送りいたします。代金はお手元に届いてから、お振り込みください。

『瞳 No2～演じる群像～』 発行:マリア書房 A4変型96頁。カラー版。

ホリ・ヒロシ、片岡昌、川本喜八郎、吉川潔、ヒダオサム、山本由也らの人形美術の紹介、劇人形専門店パペットハウスの紹介、加藤暁子『20世紀の演技する人形たち』ほか。販価:3000円(送料込)

* 印の書籍は事務局で取り扱っていますので、購入ご希望の方はご連絡ください。